

南九州市 共生・協働による地域づくり基本方針 概要版

南九州市では、人口減少が進む中でも、住民が安心して暮らせる地域を守るために、みんなで力を合わせて地域づくりを進めています。

自治会や公民館、NPO、企業、学校など、さまざまな人々が協力し、それぞれの地域に合った取り組みを進めるため、市もサポートします。この基本方針は、その考えに基づいて作成しました。

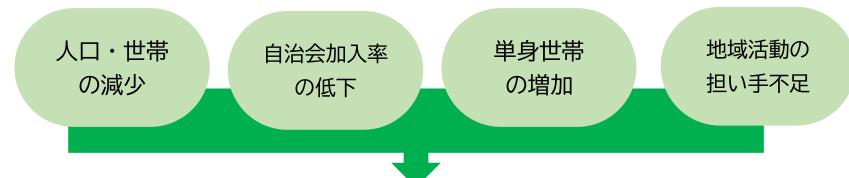
第1章 基本方針をつくる目的と背景

南九州市では、これまで自治会や地区公民館が地域の暮らしを支えてきました。しかし、人口減少や高齢化が進み、地域活動を続けることが難しい地区が増えています。

こうした状況の中、地域の多様な団体や住民が力を出し合い、みんなで地域づくりを進めるための方向性が必要になっています。

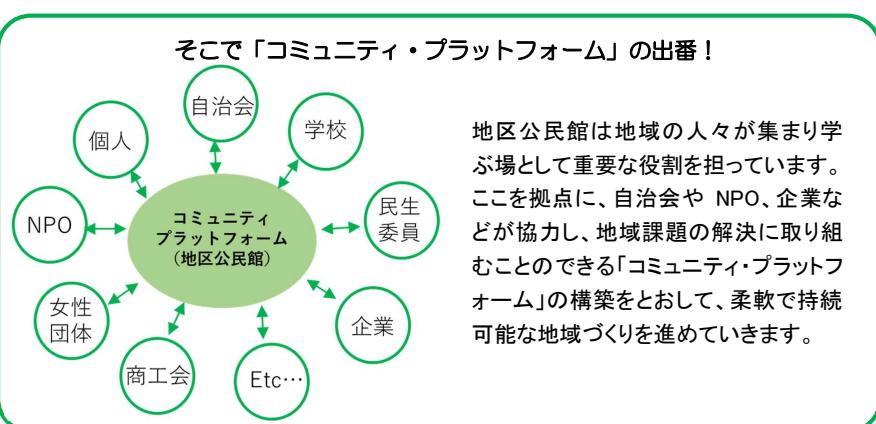
この「基本方針」は、南九州市の地域づくりの“道しるべ”となるものです。

第2章 地域コミュニティの現状と課題



地域コミュニティ(229自治会、20地区公民館)を支える力が弱くなってしまうかも
「地域行事」、「防災」、「見守り」など地域の大事な取り組みへの影響

そこで「コミュニティ・プラットフォーム」の出番！



第3章 共生・協働による地域づくりの基本的な考え方

自治会を支えてみんなで守ろう

自治会は地域コミュニティの基礎、その機能を守り支えます

様々な団体と協力しよう

NPO、企業、学校など多様な主体と連携することで地域づくりの可能性を広げます

地区公民館をもっと活かそう

「集まる場」としての地区公民館から「動くための拠点」に。地区公民館をもっと地域づくりに活用していきます

助け合いの仕組みをつくろう

それが支え、支えられる存在です。自助・互助・公助がバランスよく働く仕組みづくりを目指します

地域の個性を大切にしよう

地区ごとの特色や実情を尊重します
どの地区にも同じ形を求めるのではなく、それぞれの状況に合った考え方ややり方を大切にしながら地域づくりを進めています

第4章 共生・協働による地域づくりの仕組み

南九州市は、地域が自分たちの力で動き続けられるよう、次のような仕組み作りや支援を行っています。

自治会への支援

- 自治会運営マニュアルの作成・提供
- 自治会集会施設等への補助金
- 自治会統合に関する相談支援など

コミュニティ・プラットフォームの推進

- 話し合い活動による「10年計画」策定
- 誰でも地域づくりに参加できる仕組みづくり

市のあらゆる施策に「地域づくり」の観点を

地域づくりを担う人材の発掘・育成

カリスマリーダーだけじゃない！
様々なタイプの人材と「住民」みんなで「できることから」はじめよう

市による支援 財政×人材×拠点

- 地域づくりを目的とした補助金や交付金
- 集落支援員による伴走支援
- 公民館を学習拠点から地域づくり拠点へ拡大・強化